

COPY FOR MEMBERS

To Club Presidents
and Secretaries in
DISTRICT 2790
2010-11

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 1



国際ロータリー会長
Ray Klingensmith

■ガバナー事務所
〒288-0041
銚子市中央町13-2 ヤシオビル3F
TEL 0479-26-3380
FAX 0479-25-6665
E-mail 10-11gov@rid2790.jp
URL <http://www.rid2790.jp>

「地域を育み、 大陸をつなぐ」

RI第2790地区
2010-11年度 ガバナー
織田吉郎



国際ロータリー第2790地区内クラブ会長、幹事の皆様、そしてロータリアンの皆様、2010-2011年度の一年間皆様と共にロータリー活動を通じて奉仕できますことをとても光栄に思います。

皆様におかれましては意欲も新たにそれぞれの活動に取り組まれたことでしょう。

レイ・クリンギンスミスRI会長は、テーマとして“Building Communities, Bridging Continents”「地域を育み、大陸をつなぐ」を提唱されました。

クリンギンスミス会長のまとめた“四大奉仕の活動を展開することによる成果”を一つの文にまとめてみると「私達は例会に集い相互に研磨しあうことで、人生を謳歌し善き市民となるよう自らを導き、奉仕活動の実践によって地域を住みやすく働きやすい場所に変え、世界平和・国際理解を深め、世界をより良い場所にしてゆこう」ということとなります。このエキスが「地域を育み、大陸をつなぐ」というテーマとなりました。

このテーマにはロータリーの中核となる5つの価値観「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「リーダーシップ」が、またロータリアンの持つ「情熱」「独創性」「寛大さ」への思いが込められています。

私は家族を愛する気持ちの延長線上に郷土愛があり、それらを前提に祖国を大切に思う気持ちが育まれ、その先に人類愛という大輪の花が清らかに咲き誇るのだと考えています。家族やふるさとを愛することのできない人が人類愛を語ることに説得力がないのと同様に、高潔な生き方を志そうとしない人が「地域を育み、大陸をつなぐ」ことにも無理があります。「例会を通じて自らを磨き続けること」を基本に据えて、私達はこのテーマに真摯に向き合い、ところをひとつにして奉仕の道を共に歩んでゆきましょう。



2010-2011年度 国際ロータリー会長メッセージ

Building Communities, Bridging Continents

「地域を育み、大陸をつなぐ」

2010-11年度 国際ロータリー会長

レイ・クリンギンスミス

ロータリーとは何か。ロータリー・クラブとは何をする団体なのか。ロータリアンは、会員候補者やロータリーに関心を持っている人々からこういった質問をよく受けますが、簡潔に数分で、しかも効果的に答えるのは難しいものです。

ロータリーの第一標語である「超我の奉仕」は私たちの利他的な性質をとらえてはいますが、先の2つの質問に答えてくれるものではありません。そこで私は、「ロータリアン以外の人々にロータリーの目的を説明すること」と「ロータリアンにロータリーの原則の重要性を再確認してもらうこと」、この2つの目標を満たす簡潔なテーマを探す決心をいたしました。

そして適切な言葉を探す上で、四大奉仕部門を再検討していたところ、クラブ奉仕と職業奉仕はどちらも人生を謳歌し、善き市民となるよう私たちを導いてくれるものであると気づいたのです。また、社会奉仕と職業奉仕を合わせるなら、地元の地域社会をより住みやすく、働きやすい場所にする事ができるでしょう。一方、国際奉仕は、国や大陸を異にする海外のクラブと協力し、世界理解、親善、平和を広め、世界をより良い場所にするための機会を、私たちに与えるものです。

ロータリーが、ロータリー・クラブの連合体であると同時に、奉仕の精神から成り立っていることを忘れてはなりません。私たちは、「奉

仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「リーダーシップ」というロータリーの中核となる価値観を分かち合う必要があるのです。ロータリーの真髄を表す多くの語句を検討した結果、ロータリーの現在の使命を表し、私たちの業績を強調するために、私たちが得意とすること、すなわち、次のテーマを最終的に選びました。

地域を育み、大陸をつなぐ

この簡潔な語句が、ロータリアンとしての私たちの存在と私たちの活動を的確に言い表すものであると賛同していただけることを願っております。ロータリーは世界でも比類のない優れた組織です。私たちは、地元地域社会の精神とリソースを育んでいます。また、住みやすく働きやすい世界をつくるために、世界中の人々の善意をつないで協力と支援を得ることにかければ、世界でも私たちの右に出る団体はないでしょう。エド・カドマン元会長の言葉どおり、「ロータリーは、画一化ではなく、結束である」のです。ロータリアンである私たちは、誠に恵まれています。

2010-11年度会長賞を検討するにあたって、私はこれと同じ哲学を用いました。私は四大奉仕の各部門が等しく重要であるという考えに基づき、クラブが四大部門のすべてにおける成果を確認することができるよう、質問形式による新しい表彰プログラムを設けました。さらに、

この表彰とは別に、年次会長賞を何度も受賞し続けているクラブのチャレンジ精神に応えるために、さらに上のレベルの特別賞も加えることにいたしました。

私たちが親睦と奉仕のレベルアップを図り、1910年に初のロータリー大会を開催した国際ロータリーを奉仕の第二世紀に向けて前進させていく中で、この質問形式を用いた新しい用紙がクラブと地区ガバナーの皆さまに役立つものとなることを願っております。



レイ・クリンギンスミス

2010-11年度国際ロータリー会長

レイ・クリンギンスミス、米国ミズーリ州カークスビル

2009-10年度国際ロータリー会長エレクト

2005-06年度ロータリー財団副管理委員長

2002-06年度ロータリー財団管理委員

1985-87年度国際ロータリー理事

1975-76年度地区ガバナー

レイ・クリンギンスミス氏は米国ミズーリ州カークスビルの弁護士で、主に、商法、会社法、不動産法、遺産計画法を専門としています。22年間勤務したカークスビルのトルーマン州立大学（旧ノースイースト・ミズーリ大学）では、総合弁護士および経営学の教授としての職を最後に1995年8月に退職しました。大学が一般教養と科学を軸とする教育機関へ移行した5年間に、管理学部長を務めた経験もあります。大学の職務を退職後は、2001年から2004年までの4年間、アデア郡政委員となりました。

1971年からメーコン・アトランタ州立銀行の理事、1989年にミズーリ州議会が設立したミズーリ・ファミリー・トラストの初代管理委員を務めました。シャリトン・バレー障害者協会では1982年の設立当初から会長に就任し、1988年にミズーリ州知的障害者のための計画審議会から保護者・介護者賞を授与されました。ボーイスカウト米国連盟グレートリバー支部の理事を務めた経験もあり、成人ボランティアとしてシルバー・ビーバー賞を受賞しています。カークスビルの統一メソジスト教会に所属しており、教会でもリーダー的役割を任されてきました。

1961年にロータリアンとなって以来、地区ガバナーを経て、1998年規定審議会（インド、ニューデリーで開催）ならびに2008年ロサンゼルス国際大会委員会の委員長として、RIに奉仕してきました。1985-87年度にRI理事となり、1986-87年度には理事会執行委員会の委員長を務めました。2002年にはロータリー財団管理委員、2005-06年度には副委員長、また2005年から2008年まで未来の夢委員を務めました。また、大口寄付者でもあり、財団の功労表彰状と特別功労賞を受賞しています。

配偶者のジュリー夫人は、メーコンとカークスビルの小学校で教鞭をとっていました。また、カークスビル地域の職業センターで子供の発育を支援するプログラムのコンサルタントも務めていました。クリンギンスミス夫妻にはレイさんとカートさんの2人の子供と、モルガンさん、グラントさん、シドニーさんの3人の孫がいます。



「奉仕の理想」とは？

国際ロータリー第2790地区

2010-11年度 ガバナー 織田 吉郎

「ロータリアンの矜持は？」と問われれば私は即座に「ロータリーの綱領」と答えます。そこでこの1年のスタートにあたってロータリーの綱領をもう一度読み直すことから始めます。

ロータリーの綱領 (Object of Rotary)

「ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある」

これが「主文」です。聞きなれない言葉が多くて親しみがわかないとお考えの方もいらっしゃるでしょう。そこで私は次のように書き換えてみました。「ロータリーの目的は社会に価値のある企業活動の基本として奉仕の理念を企業に導入し、育んでゆく、特に…。」

注目すべきは Object が単数形であることです。これによってロータリーの目的はただ1つ職業倫理を高揚してゆくことであることが分かります。しかし難点は「奉仕の理想」を「奉仕の理念」と読み替えたところで、今一つその定義が分かりづらいということです。

実は、ロータリーの関連文書の中で唯1ヶ所だけこの奉仕の理想を分かりやすく解説しているところがあります。それは決議23-34の第1項です。

ロータリーは、基本的には1つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と他人のために奉仕したいという感情との間に常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕―「超私の奉仕」の哲学であり、これは「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」と言う実践的な倫理原則に基づくものである。となっています。

“超私の奉仕”を奉仕哲学とし“最も良く奉仕する者、最も多く報いられる”を实践原則と位置づけ、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の各局面を設定して、実践的な倫理原則を適用するようにというのが奉仕の理想の本体だと考え

てよいでしょう。つまり

“奉仕の理想”は、入りては例会で“超私の奉仕”のころを磨き、出でては“最も良く奉仕する者、最も多く報いられる”のころで奉仕の实践をしよう

ということなのです。

ロータリーは理念だけの思想団体ではありません。明確に实践理論を持った实践奉仕団体であるということを確認しておかねばなりません。

第2モットーについては He Profits…が一時的に They Profit…に変化し迷走をしました。ロータリーをボランティア団体の方向にリードしたい一団が I serve の単数から We serve の複数に誘導した結果でしたが、先の規定審議会で決議案として再び単数の One Profits に変わることが採択されました。1つまた1つではありますがロータリーが再び正常化の道を辿りはじめたようで好ましく思います。

また、決議23-34についてビチャイ・ラタクル RI パスト会長は今年1月の理事会で「決議23-34を“歴史的文書”としてしまうことは、ロータリアンの間にその声明の価値を失わせる可能性がある」と指摘しました。これを受けて理事会は“歴史的文書”とすることを止め、その声明を全文、章典に復活させることを推奨したのです。これによって今後のロータリー章典と手続要覧に再び掲載することが決まりました。さらにビチャイさんは今年6月の理事会で、「今後決議23-34に対するいかなる見解も受諾しないよう決議することを求める」という徹底ぶりです。

決議23-34は完全に息を吹き返しました。

ロータリーの生命がつながったのです。私は11月当地区の地区大会で基調講演をして下さるビチャイさんに心からの感謝を込めて皆様と共に盛大にお迎えしたいと思っています。



規定審議会から思う

国際ロータリー第2790地区

2010-11年度 研修リーダー 白鳥 政孝

RIの立法機関である規定審議会が4月末に行なわれました。この規定審議会はロータリーの民主的な運営を象徴しています。世界の各地区から提案されたRI定款細則およびクラブ定款の改正案件や推奨案件を代議員が討議して可否を問い、ロータリーの未来を構築する大切な審議会です。

採択された案件からロータリーの将来を窺うことができます。今回、4大奉仕部門に新世代奉仕を加えて5大奉仕部門としたことや、研修の強化と、電子的な通信手段を通じて会合するロータリー・クラブとしてEクラブの設立を認めたことが目につきます。

ロータリーは、奉仕の哲学を基本にしている理念は変わらずとも、理念を効果的に推進するために3年ごとの規定審議会を通して改善を図り、進化し続けています。

ところで第2790地区ではどうでしょうか。地区には運営の基準を定めた地区諸規定がありますが、その中の重要な任務を受け持つ地区委員会構成の規定がきちんと守られていません。規定が周知されていないことに原因があると思います。RIにガバナー、エレクト、ノミニー、さらにガバナー候補者と継続性を重視する体制があるように地区にも委員会の3年度制（原則）によってバランスの取れた地区委員会を構成するように決められているのですが、どうも徹底しておりません。ここを改めると地区は活発な新陳代謝からより活力ある組織になると思います。

毎年、ガバナー・エレクトは地区委員会と事業や予算を事前に協議する時間がないので前年度の予算を踏襲せざるをえない状況にあります。順序としてガバナー・エレクトの意向を加味した地区委員会の事業計画があり、予算を計上するのが普通ですが、現状ではそのような順序を経る時間に余裕がありません。ガバナー・エレクトが地区委員会と当該年度の事業計画や委員会構成を協議す

る時間を確保するには、従来の単年度制の慣行から3年度制という継続性をもっと採り入れることが肝心となります。

さらにガバナー補佐の選任についても現行より半年前倒しに任命する必要があります。両者が余裕をもって接し、相互理解を深めてまいります。ガバナー補佐は当該年度ガバナーと構想を共有し、地区委員の人材登用に一役を担うようになります。ガバナー補佐の推薦する地区委員が分区からバランスよく派遣されるようになり、多くのロータリアンが地区委員を経験します。地区内の縦・横の交流が活発になり、情報は密に交わされて地区全体が状況の変化に適應できる柔軟性ある活動を展開することが可能になります。こうした弾力性ある地区はクラブの活性化により影響を与えてまいります。RIの規定審議会の仕組みを参考にして地区諸規定の改善を図るのも一計かと思います。それによってクラブや会員は地区に対する関心度を深めてまいります。

Netから刻一刻と入るRIの規定審議会の様子をみながら当地区の諸規定に思いを馳せて感じたことを述べさせていただきました。

ロータリーは他に類を見ない素晴らしい団体であります。それを構成している私たちは、一人ひとりの考えはまちまちであっても、自分を磨き他のために尽くすという高潔な志を有しています。しかも、世界中に溢れんばかりの好意と友情を發揮して平和に尽くす国際ロータリーの一員であります。誇りと自覚をもってロータリーのすべてに関心を持ち、進んでロータリーに関与していかうではありませんか。

今年度、周到な準備の下に強い決意と情熱を込めてリードする織田ガバナーを先頭に皆さまとともに充実したロータリー・ライフを過ごしたいと願っております。



ガバナー補佐就任にあたって

第1分区ガバナー補佐
浦安RC 大八木 諭

7月1日より、第1分区ガバナー補佐の任務をすることになりました。一年間よろしく申し上げます。我第1分区は今年度より1クラブ増え、6クラブにてスタートすることとなりました。浦安ロータリークラブに入り、幹事・会長・WCS地区委員と活動させていただき、今年度はガバナー補佐と勉強する機会に恵まれていると思います。「ガバナー補佐とは」といつも考えておりますが、あまりプレッシャーを感じずに、ガバナー補佐ができればと、また地区への「情報」「連絡事項」その他を分区の会長、幹事、会員の皆さんに伝達できるように、この2点を「心掛けて」と思っております。情報研究会はガバナー補佐を出したクラブ会長が開催することになりましたので前半期はガバナー公式訪問前のクラブ協議会等、分区内クラブには「オジャマ」する機会が増えると思いますが、地区委員会とも連携を取りながらと思っております。また地区大会は第1分区としましては「全員参加」を目標にしましたので、成功へのご協力をお願いします。

実務的に書かせていただきましたが、私のロータリーはやはり明るく元気に毎週会って仲良くなり、「仕事で社会奉仕が出来れば」と思っております。一年間でロータリーがすべて学べるものもなく、一年一年日々の積み重ねで、少しずつではありますがロータリーの心が分かってくると思っております。私がロータリーに入った時、会長をした時、今現在、と考え方その他が変わってきていると思っております。一年後どの様になるか楽しみながら、ガバナー補佐を務めさせていただきますのでよろしくお願いします。



第2分区ガバナー補佐に就任して

第2分区ガバナー補佐
船橋東RC 金子 研一

第2分区のガバナー補佐に就任いたしました金子です。まだまだ若輩者ですが、今年度から次年度へ向けて全力で任を遂行させていただきます。

私達補佐は、ロータリー・クラブがロータリーの綱領を推進するのを助ける存在です。また、地区の指導者と協力しながら、指定された担当クラブを支援する責務があり、クラブの運営について、ガバナーを援助することです。

当第2分区は、2790地区平均クラブ人数35名を下回っているクラブが多く、会員基盤を維持、増強することが急務と考えられます。

10-11年度のレイ・クリンギンスミスRI会長のテーマのチェックポイントに、

- 1) ロータリアンのみならず一般の人にも呼び掛けられるテーマを
- 2) エレベータースピーチ
- 3) ロータリアンの情熱、独創性、寛大さを表す言葉を

とあり、そして導き出したのが今回のテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」です。そこから考えるに、外に向けたアプローチを大事に、当分区の活性化から増強に結び付けられればと思っております。

分区のチャリティーゴルフ・合同例会等に積極的に会員外の参加をアプローチし、入会に結び付けられたらと思っております。

また、船橋東RCがホストクラブとして、この一年間全員参加型でお願いいたしており、会長・幹事会の取り仕切りとガバナー公式訪問を幹事団に、IM実行委員会、合同例会実行委員会、分区ゴルフ大会、情報セミナー実行委員会と事務局と組織編成をさせていただきました。各委員会主導の元で、第2分区のホストクラブとしての役目を果たして行けるようクラブ一丸となって頑張りますので、この一年間御指導・御鞭撻宜しく願いいたします。



新しい皮袋には新しい酒を!

第3分区Aガバナー補佐
千葉幕張RC 宇佐見 透

レイ・クリンギンスミス RI 会長は本年度のテーマに「地域を育み、大陸をつなぐ」を掲げられ、織田ガバナーは、真摯に向き合い、学んできたことを生かし、更なる発展に繋がりたいと発表されました。

クラブの自治強化が重要であり綱領への原点復帰による職業倫理の高揚を求められておられます。綱領が正しく理解されれば自らの職業を通してのクラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕が、新たな産声を上げクラブ内が活性化され、結果揺ぎ無い自治が生まれる筈と説かれておられます。またロータリーの規律は時代と共に変化を遂げますが概ね我が地区では、原則を大切にし、品格を重んじるオーソドックスな改善に重点が置かれてきたので、変化を論じるより改善すべきを話し合いたいとも、述べられました。

近年、日本では会員減少によるロータリーの危機が叫ばれています。そこには様々な意見交換を嫌い、数字結果のみによる増強や、相手を思いやる気持ちの無い親睦、等々反省すべき点も在ったように思えます。今こそ我々は「和而不同」(和シテ同ゼズ)のロータリー精神を取り戻さねばと思えます。“和する”為には気どりを捨て、心と心をぶつけ合い、相手を思いやらねばなりません。しかし自ら考えることを辞めて周囲の意見に気づかない、同化してはならないのです。自分の目で見、自分の耳で聞き、自分の責任で行動する“不同”の精神を磨くことこそ、武士道精神の会得を目指す我々の道であると思えます。人間は時の流れの中に自己をおく時、ともすればその流れに捕われてしまいがちです。しかし人生には区切りというものが必要であり、その区切りによって今まで歩んできた道を振り返り、更なる方針をたてることも大切と思えます。しっかりと錨を下ろしてこれからの長い航海へのプランを考えるのも良い機会と今回の拝命を素直にお引き受け致しました。

この一年間、皆様からの御理解、御支援、御協力を賜りますよう御願い致します。



ガバナー補佐になって思う事

第3分区Bガバナー補佐
千葉南RC 水野 謙一

私が千葉南ロータリークラブに入会いたしましたのは昭和55年11月下旬であり30年になります。その間、振り返ってみますと勉強不足の事が多々有りますが、色々な役職を経験させて頂き私生活、社会生活の上で大変参考に成り感謝して居ます。

又、この度第3分区Bのガバナー補佐という重い役職を仰せつかり日々身の緊張を感じております。

任期1年、自クラブの皆様は基より第3分区Bの会員皆様のお力添えを頂きながら、ロータリーの「超我の奉仕」の精神で共にクラブライフを楽しみながら過ごしたいと願って居ります。

ご承知の通り今期のテーマは、「地域を育み大陸をつなぐ」とRIレイ・クリンギンスミス会長は発表しております。全世界のロータリアンはその目標に向かい大きく歩み始めています。当地区に於いても織田ガバナーを中心に大きな歩みで第2790地区が船出をしました。この1年間分区皆様と共に地域、そして世界平和、人類の繁栄を願いつつ奉仕の精神、寛容と思いやりの精神で進みたいと思っております。ご承知の通りロータリーの心は社会の幸を作る、それが大きな目的の一つでは無いでしょうか。

我々の日々営んで居る職業を通じて社会奉仕、職業奉仕の心を持ちロータリークラブにも優秀な人材育成と同時に社会全体の幸せを目指し、時代と共に変化出来る新しい感覚も必要では無いでしょうか。

ロータリークラブは会員一同がロータリーソングの中に在る様の一つ心に、そして互いに尊敬し、友情を育み、人格を磨き合い、人生の道場として社会に奉仕出来る環境を推し進めて任期を務めたいと思っております。



ガバナー補佐就任にあたって

第4分区ガバナー補佐
君津RC 北見 洋司

本年度の第4分区ガバナー補佐に指名されました、君津ロータリークラブの北見です。

現状では、ガバナー補佐という大役が務まるのか非常に悩んでおりますが、分区内の会員の皆様のご協力を仰ぎながら、1年間頑張りますので宜しくお願いします。今年度の国際ロータリー会長のレイ・クリンギンスミス氏、及び織田ガバナーの基本方針に関しましては、地区チーム研修セミナー・会長エレクト研修セミナー・地区協議会等で、周知されていると思いますので、クラブ内での運営に反映されます様をお願いします。

また、織田ガバナーが今年度強調している地区運営方針に、各クラブの自治及び個性の尊重、という項目があります。そして地区のテーマとして、《クラブのスタイル（様式）を磨く》を採用されています。さらにロータリークラブは、ボランティア団体でもNPO団体でもなく、奉仕団体であるということを知覚し、違いを認識したうえで活動していただきたい、という要望もされております。

当分区は南房総の内湾に面しており、工業・農業・漁業・商業とさまざまな業種の会員の方で構成されている地域となっております。したがって分区内の各クラブもそれぞれが、特徴のあるクラブ運営・奉仕活動に取り組んでおります。

私もガバナー補佐として織田ガバナーとともにこの1年間、分区内のクラブの皆さんがそれぞれの地域にあった、素晴らしい奉仕活動とクラブ運営ができるように、できる限りの協力をさせていただきますので、ぜひ皆様方のご指導ご支援の程、よろしくお願い致します。



ガバナー補佐就任にあたって

第5分区ガバナー補佐
館山ベイRC 佐野 昭雄

このたび織田ガバナーのもとで第5分区のガバナー補佐に就任することとなりました。

第5分区と申しますと、昔の安房郡市と勝浦市、現在では4市1町という広い地域に6クラブが活動しており、館山ロータリクラブを筆頭に歴史そして伝統のあるクラブの多い地域であります。そのような環境下でガバナー補佐の職責を務めてまいるのに、大変な重圧を感じている今日この頃でございます。

分区の各クラブの暖かいご支援そしてご指導を賜りながら、この1年間精進を積んでまいる所存でございます。どうかよろしくお祈りを申し上げます。

幸いにも織田ガバナーそして白鳥パストガバナーはじめ各パストガバナーの皆様より、これまで各研修セミナー、補佐会議等におきまして懇切丁寧なご指導を賜り、ようやくガバナー補佐のなすべきことが何となく理解できたような感じがしております。

ロータリーの危機が叫ばれて久しいといわれております。確かに第5分区も景気低迷のなか高齢化過疎化等が進んでおります。こうした状況下であるからこそ奉仕の理想を掲げたロータリー活動に意義を見出せるのではないかと考えます。

特にRIのテーマ“地域を育み、大陸をつなぐ”と共に、織田ガバナーの掲げる地区テーマ“スタイルを磨こう”を基軸として、各クラブの自治を尊重しつつ、職業奉仕の理念を高揚させる活動が出来たら良いのではないかと考えております。同時にロータリー四つのテストに掲げる“好意と友情を深めるか”を思い起こし、楽しいロータリー活動が出来よう頑張りたいと考えております。

大変未熟な私ではございますが、この1年間最善を尽くしてまいる所存でございます。皆様の暖かいご支援を重ねてお祈りを申し上げます。



ガバナー補佐就任にあたって

第6分区ガバナー補佐
東金ビューRC 小川 秀二

第6分区ガバナー補佐を務めさせていただきま
す東金ビューロータリークラブの小川と申しま
す。微力ではございますが一年間精一杯務めさせ
ていただきますので宜しくお願い致します。

さて、最近のロータリーは何かおかしい、
ひょっとしたら今ロータリーに大きな危機が訪れ
ているのではないかと心配されている方が多勢い
らっしゃるのではないのでしょうか。ロータリーの
理念の空洞化、例会の形骸化、ロータリアンとし
てのメリットのなさ、安易なボランティア団体へ
の移行、新しい世代との価値観の違い等の内部要
因。又、最近においては経済不況という外部要
因。それらが複合的に押し寄せている為にロータ
リアンの考え方がゆがんでいる様に思えてなりま
せん。

本年度の織田ガバナーのロータリーに対する理
念は『職業奉仕を中心とした四大奉仕の取組み
方』であります。「ロータリーの綱領」に示され
ている様に職業奉仕を自己の企業に取り入れ実践
し事業を繁栄させることを目的としていることだ
と理解しております。決して単なるボランティア
活動ではありません。ただ、職業奉仕のなされ方
の根本理念は変わりませんが、具体的な実践方法
は年々変化している社会情勢、経済状況に依り再
構築しなければなりません。

本年度は織田ガバナーの御指導のもと職業奉仕
を中心に一緒に考え、行動していくロータリーに
したいと思っております。



ガバナー補佐就任にあたって

第7分区ガバナー補佐
旭RC 小関 邦夫

ロータリーに入会して、あっという間に25年が
経過しました。父が会員で亡くなって後を継ぐ形
で入会しました。その間会長も経験致しました。

私が会長の時のR Iのテーマが「エンジョイ
ロータリー、ロータリーを楽しもう」でした。

今でも記憶に強く残っています。ロータリーに
ついては、基本がまるで判らず年月が経ってしま
いました。

そして、この度ガバナー補佐をお引き受けして
補佐会議に何度か出席させて戴き、織田ガバナー
のお話を伺うにつれて自分のロータリーの認識の
なさを痛感し、補佐の役割の重さを実感しており
ます。

特に第7分区は、ガバナーのホーム分区ですの
で勉強して頑張らなくてはならないと思ってお
ります。これから一層の御指導の程よろしくお願
い致します。

※ 地区内ロータリークラブの周年行事 ※

浦安RC	創立30周年記念例会
市川シビックRC	創立20周年
千葉RC	創立60周年
新千葉RC	創立45周年
千葉東RC	創立20周年
館山RC	創立55周年記念式典
鴨川RC	創立50周年
茂原東RC	創立35周年記念例会
旭RC	創立50周年
成田RC	創立50周年
八街RC	創立45周年記念行事
白井RC	創立35周年記念
我孫子RC	創立45周年
習志野中央RC	創立25周年
野田東RC	創立35周年
野田セントラルRC	創立20周年記念式典



新年度のご挨拶

第8分区ガバナー補佐
佐原RC 宇井 一 雄

2010-11年度・織田年度が私にとって本当に慌ただしく始まりました。

織田ガバナーの補佐を勤め、分区内4クラブの連絡と言う大切な役割が有りますが、3月から急遽ガバナー補佐の大役を受けた身にとっては、本当に慌ただしいものでした。

前任の片倉誠一様が意欲満々で居られたのに病に倒られました。入会以来皆出席で頑張っておられたのに残念です。2月末にピンチヒッターとして選出され、3月7日の地区チーム研修セミナーに出席し、「第三回議事録」を渡され、それが第四回ガバナー補佐会議で皆様とは既に数ヶ月の遅れがあった事を知った訳です。

第8分区は、佐原・小見川・多古・佐原香取の4クラブと織田ガバナーの地元、第7分区と共に地区内最小分区で、会員数は最少人数の分区です。

RI会長のテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」にそって、私たちの小さな分区内でそれぞれが育ち、発展するよう貢献したいと思います。これまでのセミナーで織田ガバナーから会員増強について今までにない言葉を聴き、目をさまされました。今までは年度当初より1名増と言うようないいかたでしたが、「平均年齢を上げないこと」。何もしなければ平均年齢は1歳上がる。若い人1人入会しただけでは平均年齢はほんの少々下がるだけ？平均年齢の維持もしくは若返りと言うのは大変なことだなと思いました。

地区と分区の架け橋として、精一杯頑張っています。



ガバナー補佐就任にあたって

第9分区ガバナー補佐
印西RC 石井 勝 雄

第9分区ガバナー補佐を務めさせて頂く事になりました、印西ロータリークラブの石井でございます。このような重職を仰せつかりました事を大変誇りに思っております。

前年度ガバナー補佐の金井浄様始め各クラブの会長、幹事さんを中心に分区内231名の会員の皆様の御支援、御協力を賜わりながら、精一杯務めさせて頂きたいと存じますので、宜しくお願い致します。

先般次期ガバナー補佐研修会の席で織田ガバナーエレクトよりお揃いのネクタイを全員に贈られました。

次年度、織田執行部全員が、同じネクタイを締めて意志統一し、志気高揚を計りたいと云う強い意気込みを痛感致しました。と同時に大いに協力し、盛り上げねばならない、と云う気持ちが湧いてまいりました。

微力ではありますが、織田ガバナーエレクトの意欲漲る意気込みに少しでも応えたいと意を新たに致しました。

そこで私は「絆を深め、クラブの活性化を計ろう」と云うサブテーマを掲げさせて頂きたいと思えます。会員同士の交流の場を深め、雑談の中から自然発生的に、好意と友情を深め、理解し合い、見えない絆へと発展する筈です。この絆がクラブ活動の基となり活性化に結び付けて行きたいと考えて居ります。

皆様の強い御支援をお願いし、就任の挨拶とさせて頂きます。



ガバナー補佐就任にあたって

第10分区ガバナー補佐
柏西RC 飯合 幸夫

この度、2010-11年度、第2790地区第10分区のガバナー補佐にご指名をいただき大役を務めることとなりました。1975年の柏西クラブのチャーターメンバーとして入会以来35年間、ロータリーとは楽しむものなりをモットーとして、ただただ齢を重ねてきた浅学非才の人間ですので、昨年11月の第1回ガバナー補佐エレクト会議から始まった勉強会を重ねる程に、改めてその責任の重大さを感じております。至らないロータリアンですが、ガバナーアシスタントとして、その役割と責任を今年度の織田ガバナーの目標達成に向けて、一生懸命勤めさせていただきます。

本年度RI会長レイ・クリンギンスミスのメッセージは「地域を育み、大陸をつなぐ」であります。ローターとは何か、ロータリークラブとは何をする団体なのかを、この簡潔な語句で言い表しています。また、2010-11年度会長賞をぜひチャレンジするように要請しています。

また、本年度織田ガバナーは地区テーマとして、「スタイル（様式）を磨こう」を掲げました。地区内のそれぞれのクラブは、長い年月をかけてロータリーならではのスタイル（様式）を作り上げてきています。そのクラブのスタイル（様式）に危機が訪れている現在、織田ガバナーはここ何年か続いた合同公式訪問ではなく、地区内全クラブを公式訪問する予定を発表しています。

今回ガバナー補佐を拝命した今、分区内各クラブを訪問して活動状況をガバナーに報告すると共に、IM、分区合同例会、親睦ゴルフ等会員の皆様楽しく親睦を深められるような計画を立てていきたいと思っています。この1年間、杉山地区幹事長と共に頑張ります。各クラブ会員の皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。



ガバナー補佐就任にあたって

第11分区ガバナー補佐
習志野RC 椎名 博信

「You are the Key」あなたが鍵です。この言葉は私がクラブに入会した25年前の国際ロータリーのテーマでした。シンプルな表現ですが入会したての私は背中を押される様に例会に出席し、奉仕活動に取組んだ事を思い出します。

昨年からはまった織田年度のガバナー補佐会議は7回を数え、地区チーム研修セミナー、PETS、地区協議会と重ね、ロータリー活動に対する織田ガバナーの熱意や考え方をじっくり伺う事が出来ました。浅学な私が補佐役として分区の皆様にはわかり易い言葉で伝える事は難しいとは思いますが、1年の間ご理解を賜りたいと考えます。

ロータリーはボランティア団体や寄付団体では無く、ロータリーの綱領に示された職業奉仕の実践を通じて会員が自己を修練する高い道德水準を持った団体です。織田ガバナーは活動の基本と成る相互理解と親睦を充実させながら、前例や国際ロータリー本部の指導に習うだけで無く、改めてクラブを見直し日本のロータリークラブとして自分たちで勉強し、自分たちで決めた高い自治意識の基に行動する事がとても大切とお話されています。4月29日の地区協議会資料17～21ページを是非お読み下さい。

既に各クラブの活動計画や公式訪問に関する織田ガバナーの意向はお伝えして有りますが、クラブ会員の1人1人が「自分が鍵を握っている」と考えて行動する事をお願いします。この意識の改革は、会員の皆様が更にクラブを楽しむ事に繋がり、会員の減少を立直す道に繋がる事を期待しています。



ガバナー補佐就任にあたって

第12分区ガバナー補佐
松戸東RC 得居 仁

2010-11年度第12分区ガバナー補佐就任を控えて、無事その任を果たすことが出来るのか、不安でいっぱいでありました。

然しながら、次年度ガバナー補佐会議を通じて、織田吉郎ガバナーから、ガバナー補佐としてどうあるべきか、また何をすべきか等々について、具体的かつ明確なお話を伺うことができましたことにより、私なりのガバナー補佐像を結ぶことが出来るようになりました。

1年間精一杯努力する所存でございますので、どうぞ宜しくご協力の程お願い申し上げます。

分区といたしましては、今年度はこれまでのIMに加えて、ロータリー情報研究会を開催することになりますが、職業奉仕への取り組みを最枢要と位置付けておられる織田ガバナー年度の目標達成に向けて、是非ともこれを成功させたいと念願しております。

第12分区の皆様には、IMと同様に、積極的な出席をくれぐれもお願いしたいと存じます。

織田ガバナーは、IMやロータリー情報研究会において、双方向討論を行うことを要望されておられます。これらの会合における一方通行によらない双方向討論は、当地区会員の更なる意識改革を齎し、自発的かつ積極的なロータリー活動を今まで以上に増進するための起爆剤になるものと確信しております。

また織田ガバナーは、地区の運営に当って、上意下達の弊を取り除き、ボトムアップにより皆様の意見を汲み上げたいと希望されておられます。

分区の皆様からの忌憚のないご意見を織田ガバナーにお伝えすることも、今年度ガバナー補佐の任務であると存じます。機会を通じて、皆様からのご意見をお聞きかせ頂ければ幸いです。

どうぞ宜しくお願い致します。



ガバナー補佐就任にあたって

第13分区ガバナー補佐
野田RC 高梨 茂

この度、2010-11年度第13分区ガバナー補佐をお引き受けすることになりました。現在まで数回のガバナー補佐会議に参加し、研修を受け今更ながらその責務の重大さを感じております。

今年度のレイ・クリンギンスミスRI会長のメッセージの中に、ロータリーとは何か、ロータリークラブとは何をやる団体なのか、簡潔に数分で効果的に答えるのは難しいものだと言っております。

ロータリアン以外の人々にロータリーの説明をする事。

ロータリアンに原則の重要性を再確認してもらう事。

この二つの目標を満たす簡潔なテーマを探す。最終的なテーマとして、「地域を育み、大陸をつなぐ」という言葉を掲げております。

ロータリアンのみならず、ロータリアン以外の人々に呼びかけるテーマ、ごく短い時間でロータリーの目的を説明できること、ロータリアンの情熱、独創性、寛大さを表す言葉といったチェックポイントを設定し、適切な言葉を探すまで四大奉仕部門を再検討したという事。ロータリーが奉仕の精神から成り立っていて、私達は奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップというロータリーの中核となる価値観を分かち合う必要があると語られております。

本年度、織田ガバナーの方針に基づき綱領を正しく理解し、地区と各クラブのパイプ役を努めたいと思います。

ロータリーの一つの大きな課題に会員増強があります。ガバナーのレポートの中に先進国ロータリーの危機という話があります。ここ十年間の国際ロータリー加盟主要国会員数の推移をみますと、日本とオーストラリアが減少し、ドイツ、イタリア、スイス等は増員に成功しているようですが、それぞれの国、個人の事情があると思いますが、ドイツでは入会するのが大変なので、一度入会したらやめる人は少ないそうです。

厳しい経済情勢の中、奉仕と友愛の精神のもと、一人でも多くのロータリアンが誕生するよう皆様のご指導、ご協力を得ながら本年一年頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



2010規定審議会に出席して

2010規定審議会 代議員

パストガバナー 平山金吾

2010規定審議会が4月25日から30日までシカゴで世界531地区の代議員が集まり開催された。昨年秋には事務総長エド・フタ氏の名で分厚い立法案が送付され、国内で3回ほどの事前研修がありました。

私が1月末に入院することになり、最悪の場合は補欠の代議員をお願いしなければならない事になりそうでしたので鈴木雅博氏をお願いしていました。幸い回復が早く義務を果たせた事で御迷惑をお掛けしないで済みました。

成田を4月24日に出発、同日シカゴに朝に到着し、市内を一回り見学し、マリOTTホテルに到着、早速信任状を提出、登録完了、2010規定審議会のマーク入りの大きなカバンを頂き重い立法案を持ち毎日会場に通いました。

開会に先立ち、25日（日）には諸宗教合同礼拝（任意参加）が開催され、ヒンズー教、ユダヤ教、キリスト教、イスラム教、仏教の礼拝があり、参加者が一堂に入りお互いの礼拝にも参加しました。その後16：30から18：30までオリエンテーションと開会式があり、その後質疑応答、18：30から歓迎レセプションが開催されました。

26日からは本格的な討議が始まりました。初日のせいもあり、議事が遅々として進まず、この進行具合では予定の日までに終わらないのではと不安になる。案の定、3日目、4日目には朝8：00から夜7：00までみっちり討議を重ね遅れを取り戻し、なんとか最終日には16：00に終わる事が出来た。

世界531地区から4名の不参加者が居りましたが、これに会長、元会長、理事、新議会スタッフ、同時通訳者、地元ロータリーのボランティアの方々を含め凡そ100名。これだけの参加者での会議は壮観でした。議事はロバート議事法に則り進行了しました。

立法案は早く渡されおり、良く読むようにとのことでした、何しろ219項目に及ぶ決議案と制定案があり、立法案は広範に及び、お国柄の違いでなんでこんな案が出されるのかと思うものも可也あり、理解出来ないまま会場に参りました。会場ではこれ又なんでそんな事と思う事が延々と議論され、修正案に次ぐ修正案で、元の案が霞んでしまうほどの案件もありました。

さて、本論に入りますが、219件のうち制定案提

案が47項目、決議案が19項目で31%に当たる66項目が採択されました。主なものを拾ってみますと、10-01決議案：CLP委員会に加えて、クラブに研修・リーダーシップ委員会を設置するようRI理事会に要請する。

10-06制定案：Eクラブを1地区2クラブ認める。

10-65決議案：新入会員の教育セミナーをガバナーに義務付ける。

10-87制定案：新世代奉仕部門を第五奉仕部門として位置付ける。263：250

10-127制定案：人頭分担金を年間1ドルずつの値上げにとどめる事に決定。

10-138制定案：RI理事の経費の公開。

10-139制定案：RI財団管理委員も経費の公開。

10-165決議案：RIの第2標語の件、One Profits Most, Who Serves Best.が採択された。

10-167制定案：地区の境界の変更、クラブ数30が33に、会員数1000名が1200名に。それ以下の地区は解散、近隣地区に合併。33クラブで会員数1200名を維持していれば解散合併は出来ない。

10-182決議案：180, 182と合わせて討議、23-34の第1項を奉仕の哲学の定義として使用すること検討するように理事会に要請する。この項では元RI会長ビチャイ・ラタクル氏が賛成演説をして444：66の圧倒的多数で採択された。

採択されなかったもので、面白いものを挙げる。

10-13、10-14制定案で、RI定款細則の範囲でのクラブに自治権を行使することで、特に自治権を明記することは否決された。

10-18制定案：メイキャップ期間を14日から30日に。否決

10-31制定案：例会を月2回に。否決

10-62制定案：地区大会を隔年に開催。否決

10-64制定案：地区大会に会長代理を派遣することを止める。否決

10-129制定案：RIの人頭分担金をその国のGDPに比例して算定する。否決

10-150制定案：ガバナーの任期を1年から2年に延長する件。否決

主だった項目のみ書き出してみましたので詳細はインターネットで規定審議会の記事をご覧ください。



クラブフォーラム実施について

2010-11年度地区職業奉仕委員会
職業奉仕研修委員長

富 一 美

今年度地区職業奉仕委員会は、職業奉仕への取り組みを強調するための組織体制として、土屋亮平（PDG）職業奉仕委員長統括の下、「職業奉仕研修委員会」と「クラブ研修委員会」の二つの小委員会に分けて配置をされております。更には、織田ガバナーより地区職業奉仕委員会に対し、各々の小委員会の活動役割の特性を生かして、しっかりと各クラブをバックアップし、応援するよう要請をされております。

特に職業奉仕委員会の活動は「クラブがロータリーの綱領を推進するのを助けること」を唯一の目的とし、ロータリーの綱領を正しく理解することにより、ロータリーの根幹が職業奉仕であり、職業倫理を高揚することを唯一の目的にあげた団体であることを深く認識して頂くことの啓蒙・啓発にあるとしております。

最近ではロータリー活動も本当に多面的に成ってまいりまして、新しい会員の皆さんには、ロータリーとは何であるのか余程よく説明をしませんと分かり難くなって来ていると思います。ロータリーの綱領を理解し、職業奉仕を理解することは、ロータリーを理解することと申し上げても過言では無いと思います。

今年度職業奉仕研修委員会は、地区内84クラブを対象に、研修リーダーとして、クラブフォーラムへの派遣依頼のあったクラブに直接訪問をさせていただきます。クラブ例会内若しくは例会終了後のクラブフォーラム内で、ロータリーの綱領や職業奉仕理念に関しての基準となる地区委員卓話をさせていただいた後、特に職業奉仕を中心として、それに拘るクラブの悩みや物差し創りについて、会員同士ディスカッション（グループ討議）をお願いしたいと思います。そこで、研修リーダーである私ども地区委員も、膝を交えて参加をさせていただきまして、クラブの会員の皆さんと一緒に考えて考えながら、物差し創りのお手伝いや、悩みの相談窓口として、クラブからのボトムアップを図らせていただきます。肩肘を張らずに、ざっくばらんなディスカッションを望んでおりますので、宜しくお願い致します。



ロータリー情報研究会 実施について

2010-11年度地区職業奉仕委員会
クラブ研修委員長

海 寶 勘 一

ロータリアンの皆様には、毎週自クラブへの例会出席を楽しみに待たれていることと思いますが、「何故私たちは週一度ロータリーに集うのか」と自問自答したときに、各人様々な多様性のお考えをお持ちのことだと思います。地区職業奉仕委員会に属しますクラブ研修委員会では、この「何故私たちは週一度ロータリーに集うのか」をテーマに各14分区にお邪魔して、分区の皆様と直に向き合い語り合ってみたくと希望しております。

ガバナー補佐の輩出クラブに、《ロータリー情報研究会》の全てを準備開催して頂き、地区委員の立場で卓話をさせていただきます。研究会テーマを紐解く卓話を素材にして、分区ロータリアンの皆様とのグループ討議をする中から、職業人としての誇りと喜びを分かち合って、毎週、例会出席をする、意義を高める一助になれることを期待しております。皆様からの活発なご意見やご質問を真摯に受け止めて、織田ガバナーが目指している、ロータリアンとしての《スタイルを磨く》ことに結びつくことができれば幸いです。皆様との《物差し》が全く同じ地区委員ですので、十分な対応ができるのか不安があるのですが、精一杯役目を果たせるように、委員一同学びの準備を整えております。

ロータリアンは高潔な職業人としての責務をもって、職業の尊さと価値を高める必要がありますし、《ロータリーの綱領》と《四つのテスト》をよく理解することが、真の職業奉仕の理念に繋がると思います。米山梅吉翁の言葉にあります、「クラブ例会は人生修練の場」であることを認識させ、高潔な職業人としての誇りと責任の証が、胸のロータリーバッジでありたいものです。

《ロータリー情報研究会》でお会いできる時には、職業人としての尊さと価値を生き活きと表現させて、クラブ例会での喜びの声を聴かせていただき、共に語り合える日を楽しみにしています。

地区広報委員会だより

織田ガバナー年度より、地区広報委員会だよりを、年数回月信に記載して頂く事になりました。各クラブの事業・イベントなどを紹介するコーナーにしています。事業内容を記載する事で、何か新しい発見につなげて下さい。

地区広報活動の意義

- * 地区内の事業・イベントなどの情報が伝わらなかった事を広めて行き、他クラブの活用参考。
- * 伝える事で事業の一段の活性化を図る。
- * 情報の一元化など。
- * 地区ホームページ（IT）でも記載して頂く事をお願いしています。

今回は、第1回として今年9月開催、第65回国民体育大会・ゆめ半島千葉国体（9月25日～10月5日）

後から始まります第10回全国障害者スポーツ大会・ゆめ半島千葉大会（10月23日～10月25日）開催のご案内を致します。

30数年ぶりの国体開催

開催会場付近には、クラブが地域の人たちに分かる様にポスターを記載しております。

国体への支援の最大の参加は、先ず応援に行こうです。

特にゆめ半島千葉大会は障害者大会です・応援に行きましょう

全国から集まる障害者への温かな気持ちは、先ず私共が競技会場に行き競技を観戦する事から始まります。

障害者の皆様へ大きな応援が励みに繋がります。

郷土の代表として選手が競技を行い我々の応援により最大のモチベーションが発揮される事と思えます。

大会を盛り上げる為・市民の皆様への興味を持って頂く為に事前協力を致して参りました。

今までにクラブが国体の為に協力して頂いた風景です。

*今年度活動しているクラブ写真



市原



市原中央



茂原



柏西



船橋西



大原



大網



流山



第3AB



千葉南

祝 新クラブ誕生 「浦安ベイロータリークラブ」

私ども浦安ベイロータリークラブは、2009～2010年度地区ガバナー中村博巨様、御指導のもとスポンサークラブ浦安ロータリークラブの皆様方の御尽力と御指導により、平成21年12月27日創立総会を開催の後、国際ロータリークラブの正式な一員になるべく準備を進めてまいりました。そして、この度正式な一員としての加盟を認証される運びとなりました。

創立にあたり浦安ロータリークラブの会員皆様を始め、先輩ロータリアン各位より賜りました御厚情に対し私共一同、心より感謝し、お礼申し上げる次第でございます。

第1分区 浦安ベイロータリークラブ

《スポンサークラブ》 浦安ロータリークラブ
 《会 長》 大 塚 義 教
 《幹 事》 水 野 四 郎

《事 務 局》 〒279-0002 浦安市北栄1-16-18
 ケルンビル2F (有)太平治 内
 TEL 047-358-3061 FAX 047-358-3061
 《例 会 場》 〒279-0011 浦安市美浜1-8-2
 オリエンタルホテル東京ベイ
 TEL 047-350-8111 FAX 047-381-0851
 《例会日時》 毎週木曜日 19:00～20:00

行 事 予 定 (7月)

1日(木)	第1回ガバナー会議 ガバナー・元・次期ガバナー懇談会 ガバナー・『友』委員会合同会議 ゾーンチーム会議	10:00～11:15 11:45～15:00 15:15～16:30 グランドプリンスホテル高輪 会議 16:30～18:00 会食・交流会 18:00～19:30
2日(金)	日本恒久基金委員会 R財団地域セミナー	15:30～19:30(夕食含) グランドプリンスホテル高輪 登録 8:00～9:00 セミナー 9:00～16:00
3日(土)	WCS委員会	ホテル ザ・マンハッタン 12:00～
4日(日)	全国青少年交換委員長会議	グランドプリンスホテル高輪 9:15～
5日(月)	ガバナー事務所引継ぎ式	ホテル ザ・マンハッタン 11:00～
7日(水)	第1回R財団委員会	ペリエホール 18:00～
10日(土)	社会奉仕委員会セミナー	フローラ西船 13:00～16:30(登録12:30～)
11日(日)	第1回WCS委員会	
11日(日)	R米山記念奨学会地区委員会	
24日(土)	国際奉仕セミナー	ホテル グリントワー 10:00～
30日(金)	第44回インターアクト年次大会	千葉経済大学附属高等学校 9:00～16:00

文 庫 通 信 (273号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。

閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

新世代のためのプログラム

- ◎「最近の若者の心の叫び」 杉田峰康 2010 7p
(第38回ロータリー研究会報告書)
- ◎「青少年交換・ローテックスおよびIACの現状と問題点」 関場慶博 2010 4p
(第38回ロータリー研究会報告書)
- ◎「日本のRACとRYLAを含めての青少年奉仕活動」
海沼美智子 2010 6p
(第38回ロータリー研究会報告書)
- ◎「青少年の健全な育成と指導に何が必要か」
梨田昌孝 2009 4p (D.2660地区大会記録)

- ◎「ライラに参加して」 D.2840 [2009] 3p
(第8回ライラ研修報告書)
- ◎「RYLAの皆さんに期待するロータリアンの気持ち」
深川純一 D.2670・D.2680 [2009] 5p
(第31回 青少年指導者育成セミナー報告書)
- ◎「人生一いかにによりよく生きるか」
阿部志郎 D.2670・D.2680 [2009] 12p
(第31回青少年指導者育成セミナー報告書)
- ◎「『少年少女ニコニコキャンプ』開催要領」
D.2660 [2009] 2p
(2008少年少女ニコニコキャンプ報告書)

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011
 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
 TEL : 03-3433-6456 FAX : 03-3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館 午前10時～午後5時
 休館 土・日・祝祭日

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付

年次寄付 (ポール・ハリス・フェロー)

氏名	クラブ名
長谷川 弘	銚子東RC
小口 弘之	銚子東RC

年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)

氏名	クラブ名	
三橋 正幸	佐倉RC	1回目
阿天坊 俊明	銚子RC	1回目
川津 光雄	銚子東RC	1回目

米山記念奨学会寄付

氏名	クラブ名	
白鳥 政孝	市原RC	12回目
橘 昌孝	成田RC	9回目
八木 和男	柏南RC	1回目
岩田 一秀	柏南RC	1回目

新ロータリアン (敬称略)



飯田 充明
(八千代RC)
歯科医
4月2日入会



中島 貞好
(八千代RC)
自動車塗装
4月2日入会



谷田貝 彰
(八千代RC)
コンクリート工事
4月2日入会



美保 哲夫
(八千代RC)
税理士
4月2日入会



古川 豊
(八千代RC)
地方銀行
4月23日入会



山田 珠子
(佐倉RC)
団体役員
5月1日入会



中山 勲
(沼南RC)
保育園
5月6日入会



毛利 寛行
(市原中央RC)
健康食品販売
5月11日入会



松田 一幸
(鴨川RC)
商業銀行
5月11日入会



内田 修心
(銚子RC)
大学
5月12日入会



成尾 正行
(成田コスモポリタンRC)
ハウスクリーニング
5月12日入会



戸田 恭央
(木更津RC)
貯蓄銀行
5月13日入会



金木 真二
(木更津RC)
信用金庫
5月13日入会



江塚 春夫
(成田RC)
航空運輸
5月14日入会



宮本 一伸
(船橋みなとRC)
損害保険
5月18日入会



上田 欽一
(千葉南RC)
警備業
5月21日入会



村瀬 正彦
(習志野RC)
証券業
5月26日入会



蜂須賀 昌彦
(成田RC)
地方、商業銀行
5月28日入会



小栗 次雄
(市原中央RC)
霊園企画開発・販売
6月1日入会



田中 孝夫
(富津シティRC)
産業機械製造
6月2日入会

旭日中綬章
(敬称略)



本多 利夫
(鴨川RC)

ガバナー月信の発行について

2010-11年度ガバナー事務所

地区幹事長 杉山 俊明

月信担当幹事 宮内 博

お願い

1. 原稿はできるだけMSワードで作成し、Eメールにてガバナー事務所 (10-11gov@rid2790.jp)宛にご送付いただけますようお願い致します。(原稿用紙で郵送も可)
2. 『例会出席率報告書』は毎月最終例会終了後15日以内に送付してください。
3. 『月信報告書』は毎月最終例会後速やかに送付してください。
 - ① 新ロータリアン (写真添付)
 - ② 叙勲・褒章・表彰 (写真添付)
 - ③ R財団・米山寄付
(顔写真を不掲載とさせていただきます。何卒ご了承の程お願い申し上げます。)
 - ④ 物故会員 (写真添付)

※できるだけ写真はデータでご送付いただけますようお願いいたします。
郵送の場合は裏面にクラブ名・氏名をご記入ください。

国際ロータリー第2790地区（千葉）出席・会員数報告（2010年5月分）

分区	クラブ名	出席率 %	例会 数	会 員 数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分区	市川	100.00	4	48	0	48	0	0
	市川東	97.00	4	45	2	43	1	-2
	市川南	81.30	3	17	1	17	1	0
	浦安	83.30	4	45	0	42	0	-3
	市川シビック	80.12	4	38	0	38	0	0
	浦安ベイ	76.20	1		0	21	0	21
第2分区	船橋	92.25	3	26	0	25	0	-1
	船橋西	85.34	4	48	4	47	4	-1
	鎌ヶ谷	86.67	5	26	2	26	2	0
	船橋東	91.06	4	31	3	32	5	1
	船橋南	81.00	3	26	2	26	2	0
	船橋みなと	78.08	3	31	7	29	7	-2
第3分区A	千葉	93.83	4	64	0	71	0	7
	新千葉	89.73	3	47	0	50	0	-3
	千葉西	86.33	3	51	5	51	5	0
	千葉中央	83.33	3	37	0	39	0	2
	千葉幕張	93.75	3	32	2	32	4	0
	千葉東	74.00	4	29	3	28	3	-1
第3分区B	千葉若潮	75.00	3	35	0	31	0	-4
	千葉南	81.00	4	41	4	41	4	0
	市原	88.88	3	44	4	45	4	1
	千葉港	87.04	4	27	0	29	0	2
	市原中央	88.77	3	48	1	51	1	3
	千葉北	73.02	3	23	1	22	1	-1
第4分区	千葉緑	49.44	3	29	2	29	2	0
	木更津	83.69	4	39	3	42	3	3
	上総	75.00	4	19	0	19	0	0
	富津	83.64	5	22	1	22	1	0
	富津中央	89.80	4	21	0	22	0	1
	木更津東	93.74	3	40	0	42	0	2
第5分区	君津	94.07	4	39	2	42	2	3
	袖ヶ浦	92.59	3	24	2	29	3	5
	富津シティ	70.37	3	18	0	18	0	0
	館山	84.85	3	59	4	58	4	-1
	鴨川	85.00	4	25	2	27	2	2
	勝浦	87.50	4	41	4	44	7	3
第6分区	千倉	89.10	4	15	0	16	1	1
	鋸南	80.00	3	14	1	14	1	0
	館山ベイ	57.29	4	22	0	24	0	2
第6分区	茂原	84.19	4	60	2	63	2	3
	東金	73.73	3	33	0	33	0	0
	大原	72.20	3	16	1	17	1	1

分区	クラブ名	出席率 %	例会 数	会 員 数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分区	大多喜	84.61	3	15	1	13	1	-2
	成田空港南	100.00	3	47	0	41	0	-6
	茂原東	85.71	3	31	3	28	3	-3
	茂原中央	79.71	3	25	3	24	2	-1
	大網	69.79	3	31	2	32	1	1
	東金ビュー	79.60	4	27	1	27	1	0
第7分区	銚子	93.86	3	45	1	47	1	2
	旭	91.00	4	49	1	48	1	-1
	八日市場	73.33	3	38	0	45	2	7
第8分区	銚子東	91.36	3	35	0	34	0	-1
	佐原	78.57	4	48	0	46	0	-2
	多古	75.44	3	22	0	21	0	-1
第9分区	小見川	86.67	3	25	0	25	0	0
	佐原香取	86.30	4	25	0	26	0	1
	成田	89.39	4	59	0	60	0	1
第10分区	八街	85.33	3	38	2	40	2	2
	印西	84.76	3	31	0	30	0	-1
	白井	64.00	4	16	0	14	0	-2
	富里	76.80	3	27	0	27	0	0
	成田コスモポリタン	84.70	3	60	0	61	0	1
	柏	94.30	3	40	8	44	9	4
第11分区	我孫子	83.90	3	28	0	28	0	0
	柏西	81.14	4	55	3	57	3	2
	沼南	88.54	4	23	1	23	1	0
	柏南	86.00	3	32	3	31	3	-1
	習志野	77.27	3	41	2	39	1	-2
	八千代	83.00	4	44	0	49	0	5
第12分区	佐倉	62.50	4	12	1	14	2	2
	八千代中央	83.30	3	29	0	29	0	0
	四街道	76.40	3	24	3	24	4	0
	習志野中央	72.00	4	38	5	40	6	2
	佐倉中央	69.00	3	15	1	14	1	-1
	松戸	88.80	3	48	0	50	0	2
第13分区	松戸東	85.48	4	53	0	54	0	1
	松戸北	86.70	3	39	0	40	0	1
	松戸中央	75.44	3	51	3	45	2	-6
	松戸西	84.13	3	22	0	21	0	-1
第13分区	野田	83.87	4	47	4	49	4	2
	流山	86.40	4	24	4	22	4	-2
	野田東	86.13	4	34	0	33	0	-1
	流山中央	65.21	3	26	2	26	2	0
野田セントラル	87.83	3	26	0	25	0	-1	

クラブ数	84RC	2009年7月1日	地区会員数	2,840人	当月平均出席率	82.61%
		2010年5月末日	地区会員数	2,891人	増減	+51
		2009年7月1日	地区女性会員数	119人	女性会員増減	+10
		2010年5月末日	地区女性会員数	129人		

7月のロータリーレポート
92円



国際ロータリー 第2790地区 2010-11年度 地区大会のご案内



10/4
(月)

地区大会記念ゴルフ大会

レインボーヒルズカントリークラブ
(銚子市諸持町861番地)



** 登録料 **

会 員 20,000円
配偶者 18,000円

〔キャディ・昼食・パーティー〕
〔乗車カート・賞品代込〕

11/6
(土)

本会議一日目

犬吠埼京成ホテル (銚子市犬吠埼9575番地)

第2680地区PDG

田 中 毅 氏



本州で、一番早く初日の出の見える犬吠埼に建つホテル。

第2680地区田中PDGによる講演

「ロータリーの危機」と
「RI会長代理歓迎晩餐会」を開催します。



* RI会長代理

歓迎晩餐会登録料*

会 員 12,000円
配偶者 12,000円

ムジカ・トウキョウ・
サロン・オーケストラ

11/7
(日)

本会議二日目

銚子市青少年文化会館 (銚子市前宿町1046番地)

2002-03 RI会長

ビチャイ・ラタクル 氏



2002-03 RI会長

ビチャイ・ラタクル氏による講演

「奉仕の理想」

大懇親会 (体育館) もお楽しみ下さい。



Jソロイスツ

** 登録料 **

第2790地区

会 員 登録料無料
配偶者 3,000円

第2790地区外

会 員 8,000円
配偶者 3,000円